

訪日經濟使 歸る

サルガド前労働大臣を首班とする訪日經濟使節一行は月未到着の便船で歸國する筈である。該使節はその人選問題に絡んで見角の噂あり、或は訪日日本使節に對する答禮といふ儀禮的範圍をあまり出でないなどいふ説を爲す者あるが、これを日本當業者側より見れば、産業日本市場の膨脹に伴ふ新市場開拓上必然的且つ不可欠の緊要事であつたに相違ない、伯國は邦品に對しては新市場であり、進出市場として他の東洋諸國への進出を考へられるが、新市場の開拓は一朝一夕に行はるべきもの非ず、又一たび開拓されたにしても之を恒久的に獲得することとは蓋し容易の業でない、すなはち不斷の警戒努力が必要とされる所以であつて、今次伯國經濟使節の訪日もこの意味において重視されるべきものと見てよい。

日本に於ては外務省の斡旋で使節團と我が當業者との間に日伯通商協議會組織され九月二十四日並に二十八日の兩日に互つて協議を進められた、該協議會では輸入問題(伯國からの)を取扱ふ第一委員會、輸出及び爲替問題を取扱ふ第二委員會、一般問題を取扱ふ第三委員會の三委員會を設け第一委員會はまた農産、礦産、畜産及び棉花の四分類委員會に分れられ、專門家の間で協議を進められた結果日伯兩國政府並に各關係團體に對する勸告及び宣言を決議して一先づ幕を閉じた。

勸告書は協議會の様式に従ひ一、輸入問題二、輸出及び爲替問題三、一般問題の三つに分れてゐるが主として日本側からブラジル側に希望を述べてゐる、即ち第一においては伯國品検査機關の充實、品質包装の國際標準化等を希望してゐるが右は棉花について現實に痛感させられてゐるものである、定期船の寄港地増加は結局當該地における日本向物産の有無を先決條件とするもので、既に北伯レシツフェ港等へは年間數回の新規寄港が確定してゐる模様である、第二の輸出及び爲替問題は日本側として最も重視されるべき事項に屬するもので、商品代金の凍

極東に對しては 協調政策を堅持

米政府、外交方針決定

【華府發】大統領選挙に空前の大勝利を確保した結果、ルーズベルト大統領は首班とする民主黨政府は今後更に四ヶ年米國內政外交を擔當することとなつたが、國際政局に臨んでは何れも健全な國際中立政策を以て終始、就中極東の時局に對しては自國國民の權益を損はらざる限り協調政策を堅持すると思はれる。

國務省當局が四日午後言明するところによれば米國政府今後の外交政策は次の通り

一、ハル國務長官は通商障壁の打破により國際貿易の復活、世界景氣の回復をはかり以て國際平和を強化する政策を繼續するが、就中來る十二月一日ブ市に於ける米洲平和會議では西半球平和を樹立して全世界に國際平和の範を垂れ、やう、且つ會議後には關係國の諸項目を議する意向と確認、政府との間に互惠通商協定をする。

【華府發】米國政府は明春米國に世界主要綿業會議を開催し、國際労働理事會は來る十一月十日に開會する。

【華府發】米國政府は米國に世界主要綿業會議を開催し、國際労働理事會は來る十一月十日に開會する。

世界主要綿業會議 明春アメリカで開催か

【華府發】米國政府は明春米國に世界主要綿業會議を開催し、國際労働理事會は來る十一月十日に開會する。

人民戦線果して(下) 結成する乎

【東京九日】今年の總人口は始めて七千万を突破し、躍進日本の姿を現したといふやうな勢いがある。人口の増加は、國內の人口を二百五十万人に増やせることと、海外への人口を二百五十万人に増やせることとに分れる。人口の増加は、國內の人口を二百五十万人に増やせることと、海外への人口を二百五十万人に増やせることとに分れる。

【東京九日】今年の總人口は始めて七千万を突破し、躍進日本の姿を現したといふやうな勢いがある。人口の増加は、國內の人口を二百五十万人に増やせることと、海外への人口を二百五十万人に増やせることとに分れる。

汎米市場確保 米の米洲會議方針決定

【華府發】ルーズベルト大統領は今回の米洲平和會議に於て西半球平和機構を確立すると共に、汎米市場の確保を第一の任務とする方針を打ち出した。米洲二十一ヶ國間に互惠通商協定を締結するものと見られる。

互惠通商協定は大體爲替管理制度等の通商障壁を除去し、第二に現在日本品に對しての特典を撤去して享受してゐる便益を對等に享受するに於けるモノを目標としてゐるといふ。

人口今や七千万

【東京九日】今年の總人口は始めて七千万を突破し、躍進日本の姿を現したといふやうな勢いがある。人口の増加は、國內の人口を二百五十万人に増やせることと、海外への人口を二百五十万人に増やせることとに分れる。

英伊通商協定

【羅馬發】英伊兩國政府は制約案撤回後の通商關係調整のため、通商協定の交渉を進めてゐるが、今回新協定成立の國大使ドランド並に伊太利外相チアノ伯等六日チギ宮殿に於て同協定に調印した、新協定は諸爲替取引の再開、商業その他各種債務の漸進的清算項目を包含し來る十六日から實施される協定である。

八雲火災

【東京九日】練習艦隊旗艦八雲は去る六日午前十三時三十分サイパン島南緯三十三度の洋上で火災を起し、損傷を見たので自力排水し、僚艦警手と共にサイパン島へ向ひ九日午前三時同港へ入港した。

本社出張所 開設

コンデ・ド・ピニヤール街一五四
電話 二二三九二六

【東京九日】今年の總人口は始めて七千万を突破し、躍進日本の姿を現したといふやうな勢いがある。人口の増加は、國內の人口を二百五十万人に増やせることと、海外への人口を二百五十万人に増やせることとに分れる。



コロレアビムロコ

いよいよ益々快調のレコードコロムビア

十一月新譜着

流行歌	潮來追分	(一枚) 28872	松平 昇
流行歌	あの夢この夢	(一枚) 28901	二葉あき子
流行歌	酒に涙誘はれて	(一枚) 29000	伊藤久男
流行歌	博多夜船	(一枚) 29000	伊藤久男
流行歌	大利根しぐれ	(一枚) 29000	伊藤久男
流行歌	曠野の彼方	(一枚) 29001	松平 昇
流行歌	ふたりの戀	(一枚) 29001	伊藤久男
流行歌	波浮の夕風	(一枚) 29004	二葉あき子
流行歌	港のわかれ	(一枚) 29004	櫻井健二
流行歌	主は舟乗り	(一枚) 29005	伊藤久男
流行歌	峠の細道	(一枚) 29005	伊藤久男
流行歌	歡喜の若人	(一枚) 29006	松平 昇
流行歌	磯打つ波	(一枚) 29006	二葉あき子

……………(一枚十二ミル)……………

コロムビア獨壇上の流行歌陣 見よコロムビアの精鋭 この佳曲!! このメロディ!! 早速各地商店にて 御試聴の程を

明日 200 コント

十七日 (火曜日)

100 コント

LOTERIA PAULISTA

★ A NOSSA LOTERIA ★

經濟 産業 欄

躍進途上の (三)

聖州棉と工場問題

東洋棉花 島 清二 郎

三、聖州の棉花栽培 趨勢と云ふべきである、然し激増は無制限に期待出来るもの

類例のない 伯棉の躍進振り

伯棉の躍進振りには類例のない。これはエジプトを凌ぎソ連と肩を並べよう、本年度伯棉産額

年度	生産高	移輸出	移輸入	消費高
一九三〇年	三、七〇〇、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	二、二〇〇、〇〇〇
一九三一年	三、八〇〇、〇〇〇	一、六〇〇、〇〇〇	一、三〇〇、〇〇〇	二、三〇〇、〇〇〇
一九三二年	三、九〇〇、〇〇〇	一、七〇〇、〇〇〇	一、四〇〇、〇〇〇	二、四〇〇、〇〇〇
一九三三年	四、〇〇〇、〇〇〇	一、八〇〇、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇〇	二、五〇〇、〇〇〇
一九三四年	四、一〇〇、〇〇〇	一、九〇〇、〇〇〇	一、六〇〇、〇〇〇	二、六〇〇、〇〇〇
一九三五年	四、二〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	一、七〇〇、〇〇〇	二、七〇〇、〇〇〇
一九三六年	四、三〇〇、〇〇〇	二、一〇〇、〇〇〇	一、八〇〇、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇
一九三七年	四、四〇〇、〇〇〇	二、二〇〇、〇〇〇	一、九〇〇、〇〇〇	二、九〇〇、〇〇〇
一九三八年	四、五〇〇、〇〇〇	二、三〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇
一九三九年	四、六〇〇、〇〇〇	二、四〇〇、〇〇〇	二、一〇〇、〇〇〇	三、一〇〇、〇〇〇
一九四〇年	四、七〇〇、〇〇〇	二、五〇〇、〇〇〇	二、二〇〇、〇〇〇	三、二〇〇、〇〇〇

時代の流行兒

ステープル・ファイバー

(七) 輸出に現れた新傾向

ステープル・ファイバーの廣汎な用途の素性に依りてその果敢なる 振りにも一筆 染めずばなる



即ち同表に見るが如く聖州に於ては一九三三年迄は其生産棉の外に北伯棉の移入を得

主要商品市況

品名	買値
アロース	六、〇〇〇
アグリース	六、〇〇〇
同(ボーン)	六、〇〇〇
同(ミル)	六、〇〇〇
同(ボーン)	六、〇〇〇
同(ミル)	六、〇〇〇
同(ボーン)	六、〇〇〇
同(ミル)	六、〇〇〇
同(ボーン)	六、〇〇〇
同(ミル)	六、〇〇〇

空前の盛況を示す 聖州輸出界

聖州の海外貿易の趨勢を検討し見ると年々向上の一途を辿つてゐる、九三四年以來に顯著に進出を示してゐる、九三四年

日伯貿易躍進

本年は第五位か

昨年度は日伯貿易の躍進が著しく、本年は第五位か、金高に依つて順位を定むれば次

紡績聯合加盟會社のファイバー

紡出振替

本業界に於ては新編抑制規定が實施されてゐる、ファイバー紡出振替に

Sociedade "DOMUS" Limitada

Rua Felipe d'Oliveira N. 1-8º andar (Esquina da Praça da Sé)
Departamento da Capital - Telephone 2-8040 - End. Teleg. "DOMUS"
SÃO PAULO

御遠慮なく御照會下さい

尚各地方に代理店及び外務員數名を募集す、御希望の方は日本人部宛御問合せ下さい

日本人部

主任 上田光司 外務 小川正夫
内勤 木島茂 同 大槻研助
同 橋本重雄

聯邦政府登録濟 (許可狀) 一二四番

ドームス貯蓄會社

聖市フェリツベ・ド・オリベira街一番八階
海興同建内八階 電話二一八〇四〇
電略 DOMUS

今までにない賢明な抽籤方法

毎週抽籤土曜日
回収確實 絕對安全!

僅か月額五ミル、十ミル乃至二十ミルの拂込みで毎週次の如き抽籤の特典あり

○A組 拂込月額五ミル
一、二枚 五〇〇〇〇〇
二、三枚 一〇〇〇〇〇〇
三、四枚 二〇〇〇〇〇〇
四、五枚 三〇〇〇〇〇〇
五、六枚 四〇〇〇〇〇〇
六、七枚 五〇〇〇〇〇〇
七、八枚 六〇〇〇〇〇〇
八、九枚 七〇〇〇〇〇〇
九、十枚 八〇〇〇〇〇〇
十一、十二枚 九〇〇〇〇〇〇
十三、十四枚 一〇〇〇〇〇〇〇
十五、十六枚 一、一〇〇〇〇〇〇
十七、十八枚 一、二〇〇〇〇〇〇
十九、二十枚 一、三〇〇〇〇〇〇
二十一枚 一、四〇〇〇〇〇〇
二十二枚 一、五〇〇〇〇〇〇
二十三枚 一、六〇〇〇〇〇〇
二十四枚 一、七〇〇〇〇〇〇
二十五枚 一、八〇〇〇〇〇〇
二十六枚 一、九〇〇〇〇〇〇
二十七枚 二、〇〇〇〇〇〇〇
二十八枚 二、一〇〇〇〇〇〇
二十九枚 二、二〇〇〇〇〇〇
三十枚 二、三〇〇〇〇〇〇

○B組 拂込月額十ミル
一、二枚 一〇〇〇〇〇〇
二、三枚 二〇〇〇〇〇〇
三、四枚 三〇〇〇〇〇〇
四、五枚 四〇〇〇〇〇〇
五、六枚 五〇〇〇〇〇〇
六、七枚 六〇〇〇〇〇〇
七、八枚 七〇〇〇〇〇〇
八、九枚 八〇〇〇〇〇〇
九、十枚 九〇〇〇〇〇〇
十一、十二枚 一、〇〇〇〇〇〇〇
十三、十四枚 一、一〇〇〇〇〇〇
十五、十六枚 一、二〇〇〇〇〇〇
十七、十八枚 一、三〇〇〇〇〇〇
十九、二十枚 一、四〇〇〇〇〇〇
二十一、二十二枚 一、五〇〇〇〇〇〇
二十三、二十四枚 一、六〇〇〇〇〇〇
二十五、二十六枚 一、七〇〇〇〇〇〇
二十七、二十八枚 一、八〇〇〇〇〇〇
二十九、三十枚 一、九〇〇〇〇〇〇
三十一、三十二枚 二、〇〇〇〇〇〇〇
三十三、三十四枚 二、一〇〇〇〇〇〇
三十五、三十六枚 二、二〇〇〇〇〇〇
三十七、三十八枚 二、三〇〇〇〇〇〇
三十九、四十枚 二、四〇〇〇〇〇〇
四十一、四十二枚 二、五〇〇〇〇〇〇
四十三、四十四枚 二、六〇〇〇〇〇〇
四十五、四十六枚 二、七〇〇〇〇〇〇
四十七、四十八枚 二、八〇〇〇〇〇〇
四十九、五十枚 二、九〇〇〇〇〇〇
五十一、五十二枚 三、〇〇〇〇〇〇〇
五十三、五十四枚 三、一〇〇〇〇〇〇
五十五、五十六枚 三、二〇〇〇〇〇〇
五十七、五十八枚 三、三〇〇〇〇〇〇
五十九、六十枚 三、四〇〇〇〇〇〇
六十一、六十二枚 三、五〇〇〇〇〇〇
六十三、六十四枚 三、六〇〇〇〇〇〇
六十五、六十六枚 三、七〇〇〇〇〇〇
六十七、六十八枚 三、八〇〇〇〇〇〇
六十九、七十枚 三、九〇〇〇〇〇〇
七十一、七十二枚 四、〇〇〇〇〇〇〇
七十三、七十四枚 四、一〇〇〇〇〇〇
七十五、七十六枚 四、二〇〇〇〇〇〇
七十七、七十八枚 四、三〇〇〇〇〇〇
七十九、八十枚 四、四〇〇〇〇〇〇
八十一、八十二枚 四、五〇〇〇〇〇〇
八十三、八十四枚 四、六〇〇〇〇〇〇
八十五、八十六枚 四、七〇〇〇〇〇〇
八十七、八十八枚 四、八〇〇〇〇〇〇
八十九、九十枚 四、九〇〇〇〇〇〇
九十一、九十二枚 五、〇〇〇〇〇〇〇
九十三、九十四枚 五、一〇〇〇〇〇〇
九十五、九十六枚 五、二〇〇〇〇〇〇
九十七、九十八枚 五、三〇〇〇〇〇〇
九十九、百枚 五、四〇〇〇〇〇〇

○C組 拂込月額二十ミル
一、二枚 二〇〇〇〇〇〇
三、四枚 四〇〇〇〇〇〇
五、六枚 六〇〇〇〇〇〇
七、八枚 八〇〇〇〇〇〇
九、十枚 一、〇〇〇〇〇〇〇
十一、十二枚 一、二〇〇〇〇〇〇
十三、十四枚 一、四〇〇〇〇〇〇
十五、十六枚 一、六〇〇〇〇〇〇
十七、十八枚 一、八〇〇〇〇〇〇
十九、二十枚 二、〇〇〇〇〇〇〇
二十一、二十二枚 二、二〇〇〇〇〇〇
二十三、二十四枚 二、四〇〇〇〇〇〇
二十五、二十六枚 二、六〇〇〇〇〇〇
二十七、二十八枚 二、八〇〇〇〇〇〇
二十九、三十枚 三、〇〇〇〇〇〇〇
三十一、三十二枚 三、二〇〇〇〇〇〇
三十三、三十四枚 三、四〇〇〇〇〇〇
三十五、三十六枚 三、六〇〇〇〇〇〇
三十七、三十八枚 三、八〇〇〇〇〇〇
三十九、四十枚 四、〇〇〇〇〇〇〇
四十一、四十二枚 四、二〇〇〇〇〇〇
四十三、四十四枚 四、四〇〇〇〇〇〇
四十五、四十六枚 四、六〇〇〇〇〇〇
四十七、四十八枚 四、八〇〇〇〇〇〇
四十九、五十枚 五、〇〇〇〇〇〇〇
五十一、五十二枚 五、二〇〇〇〇〇〇
五十三、五十四枚 五、四〇〇〇〇〇〇
五十五、五十六枚 五、六〇〇〇〇〇〇
五十七、五十八枚 五、八〇〇〇〇〇〇
五十九、六十枚 六、〇〇〇〇〇〇〇
六十一、六十二枚 六、二〇〇〇〇〇〇
六十三、六十四枚 六、四〇〇〇〇〇〇
六十五、六十六枚 六、六〇〇〇〇〇〇
六十七、六十八枚 六、八〇〇〇〇〇〇
六十九、七十枚 七、〇〇〇〇〇〇〇
七十一、七十二枚 七、二〇〇〇〇〇〇
七十三、七十四枚 七、四〇〇〇〇〇〇
七十五、七十六枚 七、六〇〇〇〇〇〇
七十七、七十八枚 七、八〇〇〇〇〇〇
七十九、八十枚 八、〇〇〇〇〇〇〇
八十一、八十二枚 八、二〇〇〇〇〇〇
八十三、八十四枚 八、四〇〇〇〇〇〇
八十五、八十六枚 八、六〇〇〇〇〇〇
八十七、八十八枚 八、八〇〇〇〇〇〇
八十九、九十枚 九、〇〇〇〇〇〇〇
九十一、九十二枚 九、二〇〇〇〇〇〇
九十三、九十四枚 九、四〇〇〇〇〇〇
九十五、九十六枚 九、六〇〇〇〇〇〇
九十七、九十八枚 九、八〇〇〇〇〇〇
九十九、百枚 一、〇〇〇〇〇〇〇〇

籤數合計 一千百十三枚 五十四コントス

籤數合計 一千百十三枚 百〇八コントス

籤數合計 一千百十三枚 百〇八コントス

其他の特點

- 一、毎週一回土曜日聯邦ロテリヤ番號に依り抽籤 (商款第三條)
- 二、償還三年目から (同第十五條)
- 三、死亡の節は拂込金拂戻 (同第十二條)
- 四、金額拂込八年目で終り (同第八條)

艶書殺人

高根秀浩 邦三 浩三 浩三 浩三



「どうなされましたか？」 艶書殺人は不意に止められたのが...

「長い振袖を翻して歩きたが、不圖気が付いて来た。 はじめると、茫然となつて来た...

男が眼を圓くした。 あれは「御、御元氣を」。 あれは...

自由なき我等 武器を選ばぬ余裕なし

なほ公判廷ではトロッキがドレイツェルに與へた書面も證據品となつたが、それは...

日伯歌壇

岩波菊治選 小田切劍 八月中旬教員住宅に移る...

アリズムを實現せんとする黨及び政府指導部と戦つたといふ...

（自由）運動も許されぬ状態にあつては凡ての手段を利用せねばならぬ...

四年離れ住む父に便りす 世に生きて常に貧しき教員のため...

日伯齒科醫院 院長村上眞市郎 大阪齒科醫學士...

KENKICHI SAKAGAMI CORRECTORES DE CAMBIO E TITULOS R. Cons. Furtado, 188 - Caixa, 2178 S. Paulo

大阪商船 着發廣告 北米經由 ぶらた丸...

募集 煎餅焼職工四五名、日本にて経験ある者...

昭和拾貳年度 徵集延期に關する告示 昭和十二年度徵集延期關係者は左記事項心得の上...

在留申告書 一、本人 二、本籍地 三、現在留地...

在留申告書 一、本人 二、本籍地 三、現在留地...

在留申告書 一、本人 二、本籍地 三、現在留地...

ずはい強は本日

オリムピックの陸上花形競技としてベルリンに或はその前のロサンゼルス大会に西田、大江等の代表選手によつて萬丈の氣を吐いた棒高跳の競技その棒高跳そのまゝのポーズで競技をしてゐる今から百三十七年前の寛政年間を描かれた淡彩墨繪の珍しい寫生畫が發見された「寫眞は發見された棒高跳の圖」

百卅年前に棒高跳 「持竿繩戲の圖」發見さる

長千六百四十二米で列車は約三分半位で通過する位のものが、勾配と周囲の關係から、煤煙が全部消えてしまふまで、これに苦むかるといふ難物、この時を苦にした仙臺鐵道局では經費のかゝる電化より、トネルの天井を破つて煙突二本を立て、煤煙を吐き出さうといふ全國でも例のない珍計畫を立て、來年早々から工事に着手するさうな

ひとのみち教團 初代教祖檢擧

信徒百萬の本城危し
信徒百萬と號する新興宗教「ひとのみち教團」の創始者であり、獨裁者である初代教祖御木徳一氏(六十七年)が教祖にもふさはしからぬ真珠露の罪の疑ひによつて突如同道の手を渡されたことは、全國の信徒はもとより同教最近の驚異的な膨脹に目をみはる人々に一大驚愕を與へた。當局の取調および真珠露告訴問題と契機として教團の組織および教義のそのものについて徹底的な糾明検討が行はるべく取調への經過に非常な關心が拂はれてゐる

ひとのみち教團の檢擧は大本教課長は左の如く語つた「ひとのみち教團についてはかねがねいふまはしい噂を耳にしてゐたので内務省としては十分注意してゐたところ今回からはからずともいふまはしい問題が告訴事件として現はれて

信者を内偵一ヶ月
遂に確證を握る
捜査當局の苦心

奇怪なる教義
そのもの
何分昭和六年六月の警視廳における同教團摘發が遂に龍頭蛇尾に終つてゐることと、特に慎重に人物の召喚を見る模様である

内務當局談
ひとのみち初代教祖御木徳一氏の檢擧について内務省宮野保安

潜行の内偵
間教團にも信者を装うて謀る者を入り込ませ

來たので慎重調査の上、二十日教祖徳一に對して令狀を執行するにいたつたことによつて同事件の真相が十分明らかとされることと思ひますが、同時に告訴事件に關しては、かなり並行して同教團の教義の内容、財政的な問題など同教團の一切を徹底的に検討することにあるから、万が一の間諜事實があつた場合、教團に對して断乎たる處置に出る考へである

教團雜誌の選者
告訴の主は「ひとのみち教團」の教祖であり、同人として同教團の雜誌「あしかひ」の著者で、最近退團した大見一介氏(假名)で、氏は歌人、半田良平、松村英一氏らと親交あり、娘の告訴問題について半田氏はその相談を受けてゐた、半田氏は語る

「告訴内容と目されるものは、初代教祖とある關係から娘もが昨年十月ごろ遂に暴力で處女の誇りを傷つたといふのであるが、最近徳一氏が愛知縣の隠棲地に赴くに際し、故意にかこの娘を連れて行つたので、氏は憤慨多額の賠償を要求したが容れられず、こんなことになつては娘の親戚たちに頼むわけが、たうとう深く決意するところあり、告訴を提起するに至つたものである」

窮猫、日本一大
達磨を噛む
紀州田邊町川島草堂畫伯が、この夏六月、朝鮮在住楠本吉太郎氏の依頼で田邊町海蔵寺寄進の日本一の八方殿の大達磨(縦一丈六尺横二丈六尺)を揮毫したが、何分つかいものだから表装も延び、と、なり海蔵寺本堂で大事に保管してゐたところ、このほど本堂でこの達磨さんを見つけた猫がびつくり仰天、これはしつたり、また、く間に窮猫達磨を噛破り川島畫伯學生の力作も台なしになつて了つた

Faz. Tres Barras

Caixa Postal, T.B. - Est. JATAHY-Paraná - E. F. S. P. P.

御待兼の新買増地 6.000 アルケール
豫約分譲愈々開始

氣候良好、土質豊沃、交通至便三拍子揃つた移住地

◎御一報次第案内書贈呈

風薫る南米の加州
標高七〇〇米突内外、地形良好
土質豊沃無比、テラロツシヤ
交通移住地より州首府クリチーパに通ずる州道(六メートル幅)着々工事中、來年中に完成決定
各地區に通ずる道路(自動車道)四通八達
市街地より驛迄三十分、毎日乗合自動車往復
産物北パラナに於ける棉花の重要産地
珈琲栽培に好適は勿論凡そ多角式農業經營に對する全ての條件を具備、果樹蔬菜の栽培に好適
珈琲植付自由公認地
風土病絶無の絶対健康地

來れ!! 在伯同胞、永遠の安住地トレス・バラスへ

◎御視察の方に乗合自動車往復及二日間の移住地滞在費組合負擔

S. C. B.
Soc. Colonizadora do Brasil Ltda.
Caixa Postal, 2975 - São Paulo

美酒、美形
料亭 ちどり
ビネロス・フェニル
ナン・ディアス五二

社告
右各出張員出張致させて居ります、諸賢の御配慮を願上ます
日伯社營業部

求青年
リボン・ピレスにて養鶏係の青年一名求む、既に邦人青年多敷就働す、御願書は
Rua Paula Souza 29
Teleph. 29153

美麗、鮮明、迅速
年賀狀の御注文は
早速 日伯社へ

讓店
雜貨雜穀類、食料品
飲物一切、賣上月七
コント内外
將來益々有望地帯
現在盛業中
照會は日伯社

古本賣
豊吉商店
聖市イルマン
シンブレシアナ街三六
郵函一二三

求女中さん
年齢を問はず
詳細面談、左記へ
R. Cardel Arcoverde, 342
Pinheiros
São Paulo

ウニオン藥局へ
バ線マリリア市ノ、
デ・ジュリオ街(銀行横)
(サンパウロ銀行横)

賣土地
電車乗合自動車の通ずる最良住宅地長期賣出し開始、場所パイロ・デ・ピラ・マリアーナ、地權確實、御希望の御方には何時でも書類御見せ致します
御照會は
Rua Domingos de Moraes, 410
(乗合自動車サン・マリアーナ終點) 又は
Rua João Brodard, 10 - 6o andar sala 629 a 631
御照會は日本文にても可

開店御披露
今般當市メリカド内パンカ拾五番に鮮魚問屋を開業仕候就ては薄利多賣主義を以て營業致し候間取引商店及各地鮮魚販賣諸氏の偏に御愛顧御引立の程伏して願上候
追而御通信は郵函七四一番宛に願上候
昭和十一年十一月九日

森商店へ

patto
パット石鹸
發賣元 協同社

各位
海產物製造 山本商店
卸販賣 店主 山本三熊

賣
ソルベツテリヤ
Manoel Pasqual
Regente Feijó - L. Sorocabana

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXII

S. Paulo - 5.ª-feira 12 de Novembro de 1936

Num. 1.070

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA
DIRECTOR GERENTE
Masaki Ujihara Alfredo Takeuchi

Redacção - Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO - BRASIL

Assinaturas
PARA O BRASIL
Por anno..... 30\$000
Por semestre..... 16\$000
Numero avulso..... \$500
PARA O EXTERIOR
Por anno..... 60\$000

Annuncios
Temos á disposição dos interessados
uma tabela completa de preços para
annuncios nesta folha

Noticias e telegrammas do Nippon

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN e dos jornaes)

O consumo mundial de tecidos de algodão está com a industria nipponica

Leaderando em 400.000.000 jardas a Inglaterra

Tokio — A liderança da exportação de tecidos de algodão continúa commosco, pois, o semestre que findou a 30 de junho ultimo assignalou o seguinte movimento:

Japão	1.330.960.000 jardas
Inglaterra	926.128.000 jardas

com a differença, portanto, de 404.832.000 jardas quadradas para mais que o Japão exportou durante esse periodo, em comparação á Inglaterra. É verdade que o referido periodo não foi fértil nesse terreno, pois, se assignalou com o decrescimo de:

Japão	53.093.000 jardas
Inglaterra	74.861.000 jardas

Veremos, agora, a distribuição dessa exportação em razão de destinos:

Destino	Japão	Inglaterra
Asia	839.305	278.506
Europa	70.819	157.637
America	140.372	177.099
Africa e Oceania	208.464	281.859

Veremos, agora, a distribuição dessa exportação em razão de destinos:

Destino	Japão	Inglaterra
Asia	839.305	278.506
Europa	70.819	157.637
America	140.372	177.099
Africa e Oceania	208.464	281.859

Mais uma innovação na technica da composição da borracha

Osaka, Radio — No Laboratorio da Industria de Osaka depois de tres annos de pesquisas sobre a composição da borracha foram, finalmente descobertas novas innovações na applicação da borracha em outros ramos da industria.

Foi requerido um orçamento ao Ministerio de Commercio e Industria para que a industria da borracha tome um novo impulso.

A nova descoberta consiste na combinação da borracha ao vidro afim de augmentar a elasticidade da mesma.

Sabe-se que o vidro quebra-se devido a sua elasticidade quasi nula. Ora introduzindo-se na composição do vidro um elemento elastico, elle tornar-se-á inquebravel.

A nova descoberta foi feita pelo director do Laboratorio de Pesquisas Industriales, sr. Majajozaki.

A mesma tentativa foi feita na Alemanha e nos Estados Unidos.

O resultado obtido nesse laboratorio é promissor. Accredita-se que a produção de vidros inquebraveis sobrepujarão os productos estrangeiros.

A exportação de aviões norte-americanos

O ministerio de Commercio dos Estados Unidos deu ao publico a estatística da exportação de aviões no periodo comprehendido de janeiro a julho do presente anno.

O valor da exportação attingiu a 8.810.000 dollars no anno anterior; neste anno houve um augmento de 2.812.000 dollars consequente attingiu a exportação a 11.639.000 dollars.

Exportação	1935	1936
China	4.310.000	1.785.000
Allemanha	267.000	161.000
Italia	177.000	191.000
Australia	469.000	29.000
Japão	437.000	656.000
Russia	45.000	490.000

Nova trinca para estabelecer linhas aereas China-Estados Unidos

Um pouco para cada trinquero

Tokio — Informam de Shanghai que acaba de ser firmado um "Modus vivendi" entre a China, Estados Unidos e Inglaterra, para o estabelecimento de linhas aereas entre os Estados Unidos e a China. Embora com certa reserva, conseguimos saber esse "modus" consiste em entregar á Cia. de Navegação Aerea do Pacifico (yamkee) a li ha de São Francisco a Hong-Kong, e ao Serviço Aereo da China a linha de Hong-Kong a Shanghai. A Inglaterra alli entrou apenas para permitir a construção de um aeroporto em Hong-Kong. Quanto aos pormenores nada pudemos apurar, mais que o novo serviço entrará em execução dentro de poucos mezes.

Mais uma innovação na technica da composição da borracha

Osaka, Radio — No Laboratorio da Industria de Osaka depois de tres annos de pesquisas sobre a composição da borracha foram, finalmente descobertas novas innovações na applicação da borracha em outros ramos da industria.

Foi requerido um orçamento ao Ministerio de Commercio e Industria para que a industria da borracha tome um novo impulso.

A nova descoberta consiste na combinação da borracha ao vidro afim de augmentar a elasticidade da mesma.

Sabe-se que o vidro quebra-se devido a sua elasticidade quasi nula. Ora introduzindo-se na composição do vidro um elemento elastico, elle tornar-se-á inquebravel.

A nova descoberta foi feita pelo director do Laboratorio de Pesquisas Industriales, sr. Majajozaki.

A mesma tentativa foi feita na Alemanha e nos Estados Unidos.

O resultado obtido nesse laboratorio é promissor. Accredita-se que a produção de vidros inquebraveis sobrepujarão os productos estrangeiros.

A exportação de aviões norte-americanos

O ministerio de Commercio dos Estados Unidos deu ao publico a estatística da exportação de aviões no periodo comprehendido de janeiro a julho do presente anno.

O valor da exportação attingiu a 8.810.000 dollars no anno anterior; neste anno houve um augmento de 2.812.000 dollars consequente attingiu a exportação a 11.639.000 dollars.

Exportação	1935	1936
China	4.310.000	1.785.000
Allemanha	267.000	161.000
Italia	177.000	191.000
Australia	469.000	29.000
Japão	437.000	656.000
Russia	45.000	490.000

CONSELHOS de Teson Shimazaki

Do livro "Momonotsubomi" (Meditações)

"Em primeiro lugar desejo que os jovens que pretendem seguir a carreira das letras, apprendam a cuidar devidamente tudo aquillo que possuem; que tenham agilidade mental para as perspectivas, porque sem essa grandeza de sensibilidade não alcançarão o caminho das letras. Tampouco serão abertas as portas das letras aquelles que timidos pelo fracasso recebem emprehender a prova.

Quando eramos pequenos gostavamos de algumas comidas e regeitavamos outras, mas com o andar dos annos chegaram a gostar-nos todas, e na época de maior crescimento, quando o appetite tambem cresce, todos os manjares nos pareciam saborosos sem que nos viesse á mente a ideia de escolher os pratos. Passado esse periodo, chega a época em que tratamos de diminuir a alimentação, crescendo, em troca, nossa capacidade para saborear; preferimos então comer menos mas saborear melhor. Na literatura succede o mesmo. Sem necessidade de recorrer aos esforços juvenis para produzir fructos literarios, lendo muito, escrevendo muito, e enquanto vae-se esquecendo muito do lido, creio que cada pessoa póde dar a essencia dos seus estudos com sensivel naturalidade, quando chegue o momento de brotar a obra literaria. Pelo menos é o que devemos esperar que aconteça na primavera do homem".

Incendio a bordo de "Yakumo"

Tokio, 8 — Verificou-se um incendio a bordo do vaso de guerra "Yakumo", capitanea da frota japoneza, quando realizava manobras a cerca de 150 milhas ao sul da Ilha de Saipan, na zona sob o mandato nipponico.

Independencia do Siam

A rescisão de todos os tratados commerciaes

Tokio, 27 Out. — Como primeiro passo para alcançar o seu desideratum, que é a independencia completa do seu paiz, o Siam vae propôr, dentro de breves dias, a renuncia de todos os tratado commerciaes existentes entre aquelle paiz e outros, principalmente os que contém clausulas parciaes, com graves prejuizos para a Nação. O novo tratado a ser proposto aos paizes rescindentes terá por base a liberdade da alfandega sia de taxar as mercadorias importadas, sem igualdade de direitos.

Impressos?

Procure a TYP. "NIPPAK" Rua Maestro Cardim, 169 São Paulo

Brasil-Japão

Os entendimentos realizados no Japão pela Missão Economica Brasileira

Tokio - Especial — Os membros da Missão Economica Brasileira nos ultimos entendimentos com os membros da Sociedade Commercial Nippo-Brasileira resolveram fazer publico as recommendações e manifestos.

O sr. Salgado Filho expressou nessa reunião os seus agradecimentos pela recepção. Para maior e melhores relações nippo-brasileiras foi

assentado que se publicasse as recommendações;

a) Organização de uma commissão fiscalizadora dos productos

b) Melhorar o padrão dos productos e melhorar os empacotamentos até approximar ao systema internacional

c) diminuir a taxa dos portos.

d) augmentar o numero de portos para os navios japonezes.

O auto-abastecimento dos combustiveis e o alcool

Sete fabricas vão funcionar para sua produção

Tokio — Como parte integrante do plano nacional de combustiveis, o governo está resolvido a tomar iniciativa da venda de alcool puro, para cujo serviço está orçada a verba de 5.000.000 yens para o exercicio de 1937, afim de concorrer para a construção de sete usinas.

Dispondo de territorios aptos para a cultura de batatas, a nova industria terá o melhor exito, pois, não somente a industria de destillação, mas tambem a produção das materias primas serão protegidas pelos poderes publicos.

Das questões de exportações e cambio

a) No pagamento das mercadorias, impedir que se torne em credito congelado

b) Como o yens japonez é circulavel no commercio internacional, desde que assim seja nas relações nippo-brasileiras tomar por base o yen.

c) Fazer com que o navio não viaje vazio quando vir ao Brasil no carregamento do algodão

d) Como o Japão pode importar o algodão brasileiro em grande quantidade, o governo brasileiro deve estudar formulas para a importação de mercadorias japonezas.

e) Os governos devem estabelecer associações similares como a que o Brasil estabeleceu em Yokohama.

O Japão estabelecerá diversas associações em diversas partes do territorio brasileiro.

f) Os dois paizes devem construir feiras de amostras para a exposição dos productos reciprocamente.

g) Manter intercambio de turismo e missões economicas entre os dois paizes.

Manifesto

a) É desejo que o Brasil diminua as tarifas alfandegarias.

b) Facilitar a expedição da carta de credito.

c) O Japão dará fiança idonea, para que o Brasil estude as suas possibilidades em riqueza naturaes afim de aproveitá-las quanto possivel

d) A participação do Brasil na exposição internacional de Tokio em 1940. O Japão participará na exposição internacional do Rio de Janeiro em 1938 e está actualmente em preparativos.

assentado que se publicasse as recommendações;

a) Organização de uma commissão fiscalizadora dos productos

b) Melhorar o padrão dos productos e melhorar os empacotamentos até approximar ao systema internacional

c) diminuir a taxa dos portos.

d) augmentar o numero de portos para os navios japonezes.

O auto-abastecimento dos combustiveis e o alcool

Sete fabricas vão funcionar para sua produção

Tokio — Como parte integrante do plano nacional de combustiveis, o governo está resolvido a tomar iniciativa da venda de alcool puro, para cujo serviço está orçada a verba de 5.000.000 yens para o exercicio de 1937, afim de concorrer para a construção de sete usinas.

Dispondo de territorios aptos para a cultura de batatas, a nova industria terá o melhor exito, pois, não somente a industria de destillação, mas tambem a produção das materias primas serão protegidas pelos poderes publicos.

Das questões de exportações e cambio

a) No pagamento das mercadorias, impedir que se torne em credito congelado

b) Como o yens japonez é circulavel no commercio internacional, desde que assim seja nas relações nippo-brasileiras tomar por base o yen.

c) Fazer com que o navio não viaje vazio quando vir ao Brasil no carregamento do algodão

d) Como o Japão pode importar o algodão brasileiro em grande quantidade, o governo brasileiro deve estudar formulas para a importação de mercadorias japonezas.

e) Os governos devem estabelecer associações similares como a que o Brasil estabeleceu em Yokohama.

O Japão estabelecerá diversas associações em diversas partes do territorio brasileiro.

f) Os dois paizes devem construir feiras de amostras para a exposição dos productos reciprocamente.

g) Manter intercambio de turismo e missões economicas entre os dois paizes.

Manifesto

a) É desejo que o Brasil diminua as tarifas alfandegarias.

b) Facilitar a expedição da carta de credito.

c) O Japão dará fiança idonea, para que o Brasil estude as suas possibilidades em riqueza naturaes afim de aproveitá-las quanto possivel

d) A participação do Brasil na exposição internacional de Tokio em 1940. O Japão participará na exposição internacional do Rio de Janeiro em 1938 e está actualmente em preparativos.



國産!!

アルセニアット・デ・シユンボ

誇るべきその効果に依つて

貴家等の汗の結晶を守られよ

絶対に不正な混合物なき優良品なる事は當國衛生局の分析によつて證明されて居ります

最少一樽(五十キログラム)以上いくらでも御注文に應じます

早速虫への御用意を

棉作者諸賢

効果万點、價格至廉

弊部が自信を以てお奨めする日本品

アルセニアット・デ・シユンボをお試しあれ

御注文は本社出張員又は直接弊部へ

日伯社營業部

これに限る……と

十人が十人共喜ばれるのは

安くて便利ブラジルでの病氣の手當、食養生、農家便欄、其他有らゆる日本製に見られぬ重寶な事がのつてゐるからです

お求めになるなら本社製一九三七年度の

装幀優美、堅牢、印刷美麗

當用日記

中型 一冊 十ミル 送料七百レイス

小型 同 五ミル 同 六百レイス

懐中日記 一冊 三ミル 五百

送料五百レイス

残部僅少御申込は合す

日伯社營業部